文部科学省科学技術戦略推進費
地域再生人材創出拠点の形成

国立大学法人 群馬大学

群馬県

平成25年度
「多文化共生推進士」養成ユニット
履修生募集

群馬大学では群馬県と連携し、「多文化共生推進士」の養成に取り組んでいます。
平成25年度「多文化共生推進士」養成ユニット第4期生を募集いたします。

行政

社会福祉

教育

安心・安全

防災

経営

保健・医療

「多文化共生推進士」とは、「国籍や民族などの多様な背景を持つ人々が地域社会の一員として共に質の高い生活を送れるように、『多文化共生』の視点を持って社会システムづくりを行い、新産業の創出を目指して地域の活性化を担う人材」のことで、3 つの全てのコースを修了した者に対して、群馬県が認定します。

平成25年度選考方法・スケジュール

出願者の選考は、書類審査並びに試験（筆記及び面接）の結果を総合して判定します。
「多文化共生推進士」の取得を目指し、地域活性化への強い意志があることを重視します。
日本語を母語としない出願者については、特別措置がありますので、問い合わせ先に照会してください。
ホームページでは、多言語で募集案内を行っています。詳しくは「多文化共生推進士」養成ユニットのホームページをご覧下さい。URL:http://jst-tabunka.edu.gunma-u.ac.jp

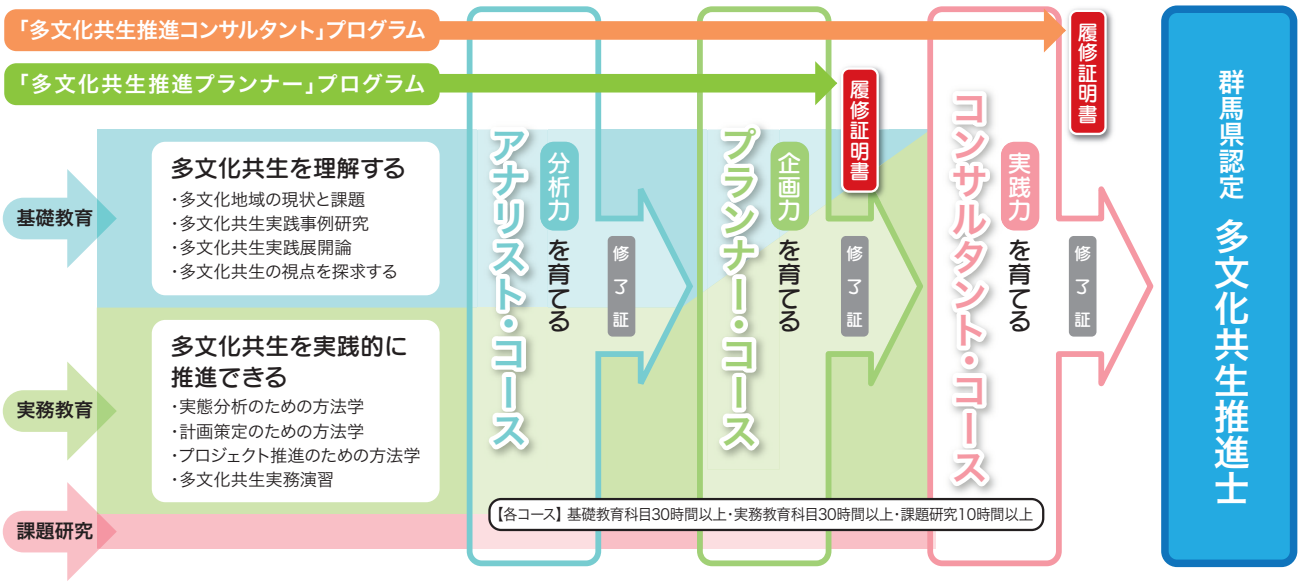
出願締切
平成25 年
1/10(木)必着

試験の日程及び場所
■日時：平成25 年1月26 日(土)午前10 時から
■場所：群馬大学教育学部

選考結果の通知
2月中旬

「多文化共生推進士」養成ユニットカリキュラム

人材を養成するために必要なカリキュラムを、体系的に編成し、大学の授業と同レベルの内容としたもので、コースごとに基礎教育科目を30時間以上、実務教育科目を30時間以上、課題研究を10時間以上、計70時間以上を年度ごとに、順を追って履修することとしています。また、この「多文化共生推進士」養成ユニットは、履修証明制度を活用しております。



履修証明プログラム

■「多文化共生推進プランナー」プログラム：「アナリスト・コース」と「プランナー・コース」の2コースのみを履修するもの。
■「多文化共生推進コンサルタント」プログラム：「アナリスト・コース」と「プランナー・コース」、「コンサルタント・コース」の3コースを履修するもの。
修了者は「多文化共生推進士」としての要件を満たします。

※社会人の方が学びやすいように、講義は主として、平日の夜7時～9時、あるいは土日祝日を利用して開講されます。

履修生の声

有限会社スタイル
代表取締役
松島 郁夫

全ての人々にやさしい社会の実現に向けて

たまたま車の中で流れていたFM群馬のラジオ告知で「多文化共生推進士」という言葉を初めて耳にし、外国人住民だけでなく日本人も共に暮らしやすく活力ある社会に変えていくための人材育成の場を、群馬大学と群馬県が連携して提供していることを知りました。「地域に住まわれる生活者の方々の暮らしの質的向上」を目的に、インテリア販売の仕事を11年やってきて、地元群馬をもっと元気にし、暮らしやすい社会を作りたいと思い、受講しました。

講義の中では、普段自分が「あたりまえ」に思い込んでいる事の「概念」を取り除き、その本質や裏側に隠れていて見えない部分を見つけ出すことを学んでいます。課題を見つけ出す事に重きを置いた講義は、今まで経験したことのない事が多く、ドキドキ・ワクワクの連続です。学んだ手法は、自分の会社での会議などでも応用しています。これからはアナリスト・コースで学んだ分析力をバネに、群馬県に住む全ての人々にやさしい社会が作れるような「プランニング」→「実践」を行っていけたらと思っています。

出願資格

原則として社会人等で、本事業に関連する業務経験若しくは活動経験がある方、又は本事業の趣旨を理解し、実践への意欲を持っている方で、大学入学資格を有する方とします。

＊大学入学資格を持たない方でも「特例履修生」として各コースを履修することができます。
＊社会人を対象としますが、学部学生や大学院生も応募することができます。

講習料

■講習料は、コースごとに17,500円です。（平成26年度以降は、講習料各コース35,000円になる予定です。）
■実験、実習等に要する費用は、必要に応じて履修生の負担とします。

募集人数

10名程度

その他

平成26年度以降の募集は行いません。

お問い合わせ

群馬大学　多文化共生教育・研究プロジェクト推進室
TEL/FAX:027-220-7382
※希望者にはパンフレット・募集要項をお送りいたします。
■住所：群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地
■E-mail：pcdc@ml.gunma-u.ac.jp
■URL：http://jst-tabunka.edu.gunma-u.ac.jp